

白馬村高齢者福祉計画について

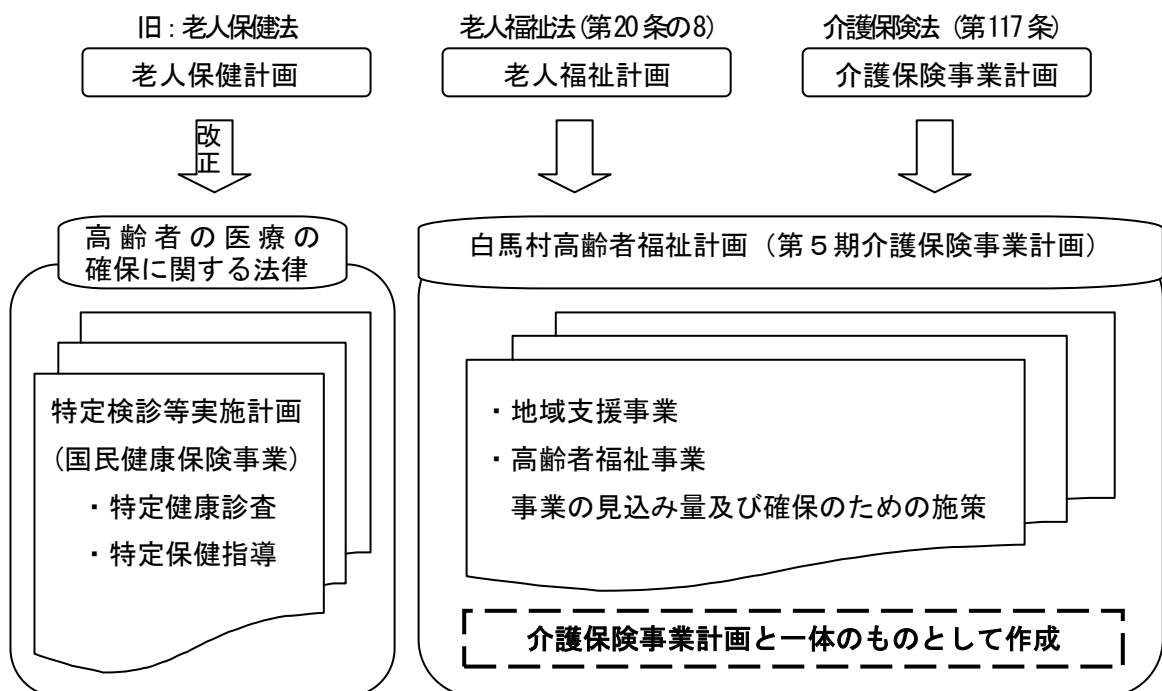
1 計画策定の趣旨

高齢化社会の進行に伴い、本人や家族が抱える老後の介護に対する不安と負担を、社会全体で支え合う制度として介護保険制度が始まりました。高齢者が可能な限り、自分の家で尊厳ある自立した生活を営むことができるよう、また、家族が住み慣れた地域で安心して生活していくためには、高齢者に対する介護予防や生活支援等の取り組みが必要です。

今回策定する「白馬村高齢者福祉計画」は、高齢者を取り巻く社会状況や課題を踏まえて、目指すべき基本的な政策目標を定め、取り組む施策について明らかにするものです。

2 計画の位置づけ

- ◆老人福祉法第20条の8に規定する市町村老人福祉計画と介護保険法117条に規定する介護保険事業計画を一体的に策定することとされていますが、北アルプス広域連合が定める第5期介護保険事業計画との整合を図り策定します。
- ◆白馬村第4次総合計画後期計画を上位計画とし、保健分野は平成21年3月に策定された「白馬村健康増進計画」に位置づけているものとします。



3 計画期間

この計画は、平成24年度を初年度として平成26年度を目標年度とする3ヵ年計画とします。

4 計画の策定体制

計画の策定にあたっては、福祉・医療関係者や公募による住民代表等で構成する「白馬村社会福祉推進委員会」を設置し、その個別計画の一つに位置付けられる「白馬村高齢者福祉計画策定委員会」として、高齢者を取り巻く状況や課題を踏まえつつ、取り組むべき施策を明らかにした計画を策定します。

5 高齢者福祉計画の骨格

総 論

- ・計画の基本理念（趣旨、目的、基本理念、法令の根拠、計画作成の期間、他計画との関係）
- ・現状と将来の見通し（人口構造、高齢化、要介護認定者等の現状と推移、高齢者福祉事業等の実施状況）
- ・基本目標の設定（基本理念、政策目標、）
- ・日常生活圏域の設定
- ・計画策定の体制（計画策定の経緯、推進体制）

各 論

- ・高齢者福祉事業（生きがい対策、高齢者福祉サービスの目標量）
- ・地域支援事業（介護予防事業、包括支援事業、地域支援事業の目標量）
- ・その他の施策

6 計画策定のスケジュール

	策定委員会	内 容
1 月 24 日	第 1 回策定委員会	現計画に検証 現状の分析 高齢者実態調査結果の報告 策定方針 スケジュール
2 月中旬	第 2 回策定委員会	計画骨子の検討 計画目標の設定 計画案の検討
3 月中旬	第 3 回策定委員会	計画案の検討とまとめ